



特集I

誇れる街 苦小牧へ

〜活気みなぎるふくしのまちづくり〜

まちづくりの1年間の重要テーマである大作戦シリーズとして、4月から「ふくし大作戦!!2016」あなたのこころに そっと ズット ギョッと」がスタートします。「ふくし」という概念は、受け取る側によって多様であり、さまざまな視点での「ふくし」があります。この大作戦をきっかけに、互いに思いやり、助け合い、支え合う、そんな「ふくしの心」を一緒に考えてみませんか。



詳細総合福祉課 (32)6354

まちぐるみで取り組む

市では2011年度に、「みんなであくし大作戦」として、職員のみならず運動や子どもたちへのアプローチ、認知症や障がいのある方への理解向上、高齢者への居場所づくりに係るさまざまな事業を通じて、小さな子どもたちから高齢者まで、まちぐるみで「あくし」を考え、「あくし」を実践し、「あくし」を広める一年にしようという取り組みを行いました。

そして今年の4月からは、新たに「あくし大作戦!!2016」あなたのこころに そっと ズット ギョッと」を実施し、市役所の幅広い業務をまちの「あくし」とつなげるなど、従来の形式に捉われない事業

を展開し、これまで以上に「あくし」のこころを広げる取り組みを進めていきます。すぐ身近なところにも多くの「支援を必要としている人」がいることに気づき、互いに支え合うことの大切さを認識し、小さくても大切な「あくし」にまちぐるみで取り組みます。今回の大作戦では、その取り組みの一つ一つを有機的に結び付け、行政、関係団体、そして多くの市民が連携して「あくし」のこころを広げ、「あくし」のまちづくりを進めていくための挑戦をしていきます。



▲2011年度「みんなでふくし大作戦！」イベントの様子

事業方針

市役所全体がひとつのチームとして連携し合い、「ふくし」をメインテーマとして創意工夫を行い、柔軟な発想で市民との対話を重ねながら地域との絆づくりに取り組み、活気みなぎるふくしのまちづくりを進めます。



ふくして何?

「福祉（ふくし）」とは、「しあわせ」や「ゆたかさ」を意味する言葉です。

皆さんは、自分や周りの人の「しあわせ」について考えたことはありますか。きっと人それぞれ考え方は違うはずですが、自分や周りの人が「しあわせ」になるにはどうしたらいいのか、その答えを自分で考え実践していくことが、「ふくし」へつながっていきます。大作戦では、皆さんにとってのさまざまな「ふくしのこころ」を育てていきます。

